

彼の 言者としての使命は、彼が40 の 、つまりおよそ西 610年 に始まり、そして632年まで きました。人々は 知の道から正しい道へと かれ、神の きによって祝福されたのです。

言者ムハンマドは彼の死期も 近の???

の に、 に「最 の 教」として知られることになる 教を行ないました。この最 の 教は信徒への 戒というだけでなく、重要な教 をも含んでいました。そしてそれは、 言者としての使命の 焉を するものでもあったのです。

ヒジュラ 10年は、3つの理由ゆえに最も重大な年であったと考えられます。まずその年、 言者はマッカへの れの巡礼を行い、そこで最 の 教を行ないました。またこの年は、多くの代表 が 言者のもとを れ、自分たちの部族共々イスラ ムへと改宗した年でもありました。またこの年は、人々の集 が 言者のメッセ ジを受け入れることにより、信仰を受容したイスラ ムにとっての黄金期でもあったのです。

言者ムハンマドはヒジュラ 10年にマッカへと れの巡礼を行ないましたが、これはムスリムの心において、最も重大な 史的出来事です。というのもそれはハッジというイスラ ムにおける五番目の柱の 践モデルであったと同 に、 言者によって行なわれた最初で最 の巡礼でもあったからです。

言者ムハンマドは西 632年、太 の12月であるズルヒッジャ月の9日目のハッジの最中 それは一年を通して最も祝福に溢れた日です に、アラファにおいて最 の 教を行ないました。そしてこの 教が行なわれた れの巡礼には、非常に多くのムスリムが 言者に同行していたのです。

最 の 教:

神を 美し、そして感 した 、 言者（神が彼を称えられますよう）は言いました:

「人々よ、よく きなさい。というのも私はこの年以降、再びあなた方と共にいら

れるかどうか分からないのですから。ゆえに私の言うことを注意深く き、この言
を今日この にいない者へと えるのです。

人々よ、あなた方がこの月、この日、この町を神 であると なすように、全ムスリ
ムの生命と は神 なる信 物なのです。あなた方が された品物は、その正当なる所有
者へと返 しなさい。またあなた方が害されないよう、他人を害してはなりません
。あなた方が主と し、そして神があなた方の行いをお数えになることを思い出し
なさい。また神は、あなた方が利子を取ることを禁じられました。ゆえに利子を
伴う全ての は今 、あなた方の元手を除いて放 されます。あなた方は他人を害する
こともありませんし、いかなる不公平を被ることもありません。神は利子の撤 を
お定めになられ、そしてアッバ ス ブン アブドルムッターリブに する全ての利子も今
撤 されるのです…

あなた方の宗教を守るため、サタンに注意しなさい。かれは、あなた方を大きな
物事において迷妄に れることに 望しています。ゆえに小さな物事において、かれ
に うことに をつけるのです。

人々よ、あなた方があなた方の女性に しある の 利を有しているのは かですが、彼
女らもまたあなた方に する 利を有しているのです。あなた方が、あなた方の妻を
神の信 とお しのもとに自分のものにしたことを思い出すのです。彼女らがあなた
方の 利を遵守する限り、彼女らには 切に衣食を施される 利が属します。あなた方
の伴 であり、献身的な援助者である女性に しよく接し、 切にしなさい。また彼女
らが を守り、あなた方の望まないいかなる者とも仲良くしないことは、あなた方
の彼女らに する 利です。

人々よ、 に耳を けなさい。神を崇 し、 日5回の礼 とラマダ ン月の断食を行い、 を

支い、もし出来るならハッジを行うのです。

全人はアダムとイブの末裔です。アラブ人が非アラブ人に、非アラブ人がアラブ人に なるなどということはなく、白い者が 黒い者に、また 黒い者が白い者に なる、などということもありません。敬虔さと善行を除けば、 黒い者が 黒い者に なる、などということはないのです。全てのムスリムは全ムスリムの同胞であり、ムスリムが同胞 を 成すことを知りなさい。快く、自ら望んでそうするのではない限り、ムスリム同胞に属する物を不当に 奪うことは非合法です。そしてあなた方自身に不正を 行いはなりません。

思い起こしなさい。いつかあなた方は自らの行いと共に、神の御前に立つのです。ゆえに注意するのです。私が去った 、正しい道を 失ってはなりません。

人々よ、私の 預言には 言者も使徒も到来しません。また、いかなる新しい信仰もありません。ゆえに人々よ、私が 預言を よく理解するのです。私は私の背 に、2つのものを残しました：クルアーンと、私の 預言であるスンナです。それらを踏 破する限り、あなた方が迷い去ってしまうことはないでしょう。

私の言 を 聞いた全ての者は、それをまた 預言者に 預けなさい。もしかすると 預言者の方が、私から直接 聞いた者よりも、私の言 を よく理解するかもしれないのですから。神よ、私があなたのメッセ ージをあなたの民に 預けたことにおける、私の 預言者であれ。」

こうして 預言されるべき 言者は、彼の最 の 教を めくくりました。そしてこのことに し、アラファ山 で以下の 示が下ったのです：

